



タカラベルmont株式会社 (TB-SQUARE osaka)

製造業
(理美容・医療機器)

「美しい人生を、かなえよう」をコンセプトに美容院の椅子などの理美容機器や医療機器、化粧品を手がけるメーカーであり、2021年には創業100周年を迎えた。2016年にオープンした5階建てショールーム「TB-SQUARE osaka」では、エネルギーマネジメント事業者のサポートのもと、換気と空調の最適化に取り組み、快適な環境と省エネ改善の両立を実現した。



美しい人生を、かなえよう。

事業者概要 (2022年3月現在)
代表者 代表取締役会長兼社長 吉川 秀隆
所在地 大阪市中央区東心斎橋2-1-1
電話番号 06-6212-3605
従業員数 1594人
主な事業内容 理美容・医療機器、化粧品等製造等
URL <https://www.takarabelmont.co.jp/>

取組の背景

- ショールームはガラス張りとし吹き抜けの構造であるため空調効率が悪く、社内のエネルギー管理委員会で改善の取組をおこなうことになった。
- ショールームの性質上、来客数の予測が困難な一方、快適空間の維持のため常時一律の換気・空調運用をしており、エネルギー消費のムダが大きかった。

#理美容機器 #ショールーム #自動制御 #省エネ×快適空間

取組の内容

TB-SQUARE osakaとは

- 「TB-SQUARE osaka」とは、同社の全国約30のショールームの中でも、全国でもっとも多く展示品・コンテンツが集うショールーム。新しいメニューや機器の導入から、空間づくり、スタッフ教育マネジメントのノウハウまで、サロンに関わる全ての人に向けたプロフェッショナル・ビューティの情報発信地。



快適性と省エネを兼ね備えたショールーム

CO₂センサーと連動した換気制御

- ショールーム内20箇所にCO₂センサーを設置することで、人の活動をCO₂濃度の変動で感知。人の混み具合による負荷変動に応じて、CO₂センサーが全熱交換器の換気制御を自動で行う。

換気による外部からの空気の流れを適正量に調整することで、**空調効率が向上し消費電力量が抑制された。**
人の手による換気の管理が不要となり、**省エネだけでなく省人化、業務効率改善にも効果があった**



CO₂センサーで人の活動を感知、自動で適切な換気を行う

省エネに向けた空調の取組

- 館内全空調を個別に遠隔操作できる**高機能コントローラー**を導入。オンオフや設定温度のタイムスケジュールが可能であり、一度設定すれば自動で運用されるため、**現場に作業は生じない。**
- **空調自動制御**により、快適性を損なわないきめ細やかな**デマンド制御**を実現。デマンドピーク時には事前に設定した**快適性の優先順位が低いエリアから自動で空調に対し段階的に制御**を行う。
- 空調機の**省エネチューニング**を実施。気象データから最も効率的な運転に遠隔で自動調整。

取組全体の効果 (2017年度→2019年度)

- 消費エネルギー量 (原油換算) **16.7%削減**
- 電気使用量 **17.3%削減**
- 空調消費電力量 **31.6%削減**
- デマンド値 **23.7%削減**

